

「ターボ機械基礎技術セミナー 水車編」

・・・ 水車の高性能化と長寿命化技術 ・・・

昨今の水車、ポンプ水車などの水力機械では既設機械の更新も含めて、経済性追求の観点から高性能化が要求されています。また、長時間腐食環境で使用されるため、定期的な保守管理が必要ですが、保守費用の削減などの観点から手のかからない機械としての長寿命化が要求されています。このような観点から、今回、技術進歩の著しいCFDを活用した水力機械の高性能化に関する技術動向と、壊食・摩耗に対する長寿命化技術動向について第一線で活躍する講師から分かりやすく解説していただきます。

○協賛（予定）：（社）日本機械学会，（社）電気学会，（社）火力原子力発電技術協会，
（社）腐食防食協会，（社）日本造船海洋工学会，（社）化学工学会，
（社）日本トライボロジー学会，（順不同・予定）

○日時：平成20年4月24日（木） 9:30 ～ 16:40

○会場：機械振興会館（〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 TEL03-3434-8216）

○参加費：会員 35,000 円，非会員 40,000 円，学生 10,000 円

【第80回セミナープログラム】

日時	題目	内容	講師	
4 月 24 日 (木)	9:30～ 11:00	水車の水力学基礎	水車およびポンプ水車のランナ作用などを、水力学の立場から紹介する	九州工業大学 金元 敏明
	11:10～ 12:30	高性能化を支えるCFD技術の動向	水力機械の高性能化を支えるCFD技術は目覚ましい発展をしている。ここでは水車およびポンプ水車へのCFD解析技術の適用事例と最新の技術動向について紹介する。	三菱重工業（株） 宮川 和芳
	13:30～ 15:00	水車・ポンプ水車の高性能化技術の適用事例	水車およびポンプ水車の性能向上、信頼性向上に関する新技術ならびに改修事例について紹介する	（株）東芝 松本 貴與志
	15:10～ 16:40	水車ポンプ水車の長寿命化技術適用事例	水車、ポンプ水車のキャビテーション壊食、土砂摩耗に関する対策技術について適用事例を紹介する。	（株）日立製作所 谷 清人

定員：90名（定員になり次第締め切ります。）

申込方法：E-mail または FAX か郵送にて、(1)参加者氏名、(2)連絡先住所/電話番号、(3)社名（学校名）/所属、
(4)会員/非会員の別、(5)第80回セミナー「ターボ機械基礎技術セミナー 水車編」を明記の上、お申し込み下さい。折り返し参加証とご請求書をお送りします。参加費は、現金書留又は銀行振込にてお支払い下さい。

（振込先：みずほ銀行 駒込支店 普通預金 932599 ターボ機械協会）

申込先：〒113-8610 東京都文京区本駒込 6-3-26 日本工業出版ビル ターボ機械協会セミナー受付係

（TEL:03-3944-8002, FAX:03-3944-6826, E-mail:turbo-so@pop01.odn.ne.jp）

※ お申し込み後のキャンセルは出来ませんので、ご注意ください。

※ ターボ機械協会継続教育制度が開始され、各講習会・セミナーに参加された場合にポイントが付加されます。

※ 本セミナーのターボ機械協会 CPD ポイントは中級 6 ポイントです。